

速報

2018.04

Vol.2

会派代表が市長施政方針を問う。

真誠クラブ：飯塚俊之、平成クラブ：玉木 満、政雲クラブ：湯淺啓史
公明党：錦織 稔、市民クラブ：岸 道三

一般質問、18人が登壇、論戦。

福島孝雄、多々納剛人、渡部 勝、勝部順子、大谷良治、大場利信、
神門 至、保科孝充、原 正雄、後藤由美、寺本淳一、川光秀昭、児玉俊雄、
板垣成二、板倉一郎、伊藤繁満、山代裕始、本田一勇

《Webサイトで録画配信中》

3月議会閉会

平成30年度一般会計当初予算
769億5千万円など
70議案を可決

平成30年度当初予算の主要事業

- **出雲シテイセールズ事業**
緑結び情報発信、産業観光情報発信、出雲歴史文化遺産魅力発信など
- **雇用創出2,500人プロジェクト**
人材確保対策推進事業、企業誘致促進事業、産地パワーアップ事業など
- **定住人口キープ17万人プロジェクト**
出雲大好き！ターニ女性支援事業、空き家バンク登録支援事業、集落支援事業など
- **交流人口1,200万人プロジェクト**
国立公園満喫プロジェクト推進事業、観光振興事業、道路整備事業など
- **住みやすさNo.1プロジェクト**
次期可燃ごみ処理施設整備事業、小学校耐震化対策推進事業、文化施設改修事業など

今回、可決成立した平成30年度の当初予算は、対前年比8・1億円(1・0%)の減額となっています。

その中において、前年より増額する主なものとして、次期可燃ごみ処理施設整備、市民会館耐震改修、教育施設整備等の投資的経費が対前年比3・0億円(3・5%)の増額、保育所の給付費をはじめとする社会保障関連経費等の扶助費も対前年比4・9億円の増額となっています。

詳しくは、5月18日発行の「いずも市議会だより No.52」

市議会ホームページ(<https://gikai.izumo-city.jp>)をご覧ください。

出雲市議会HP



常任委員会報告

●総務委員会

「出雲市高齢者等外出支援事業条例」を可決すべきものと決定

◆佐田地域又は多伎地域に居住する高齢者及び障がい者を、その居宅から医療機関、商業施設等へ送迎を行う事業を実施するため、新たに条例を制定するものです。

●文教厚生委員会

「出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定

◆「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の公布により、国民健康保険法施行令が一部改正されたことに伴い、国民健康保険制度の財政運営の責任主体が市町村から都道府県になること等から、所要の条例改正を行うものです。

●環境経済委員会

「公の施設の指定管理者の指定について(出雲市飯の原農村公園)」を可決すべきものと決定

◆施設の指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めるものです。

●建設水道委員会

「出雲市都市公園条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定

◆「都市緑地法等の一部を改正する法律」の公布により、都市公園法施行令が一部改正されたことに伴い、都市公園の運動施設率の上限について条例で定めることとされたため、所要の条例改正を行うものです。

●予算特別委員会

「平成30年度(2018)一般会計予算」を可決すべきものと決定

陳情の審議結果

陳情

1

出雲市新体育館の候補地に関する陳情

提出者：出雲市浜町 高松自治協会 会長 米原 稔 他3名

審議結果：**不採択**に賛成多数

2

子どもの医療費負担軽減に関する陳情

提出者：出雲市斐川町出西 出雲市の子育てを考える会 代表 川西 希理子

審議結果：**継続審査**に賛成多数

3

公共施設の売却先選定の透明化を求める陳情

提出者：出雲市大津新崎町 森山 哲郎

審議結果：**不採択**に賛成多数

4

市有地に設置した施設を転賃することが可能となっている現在の仕組みを抜本的に見直すことを求める陳情

提出者：出雲市大津新崎町 森山 哲郎

審議結果：**不採択**に賛成多数

いづも市議会だより

速報

2018.04 Vol.2

発行／出雲市議会 編集／議会広報誌編集委員会

TEL：(0853)21-6246 FAX：(0853)21-6251

URL：https://gikai.izumo-city.jp

E-mail：gikai@city.izumo.shimane.jp



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会HP



詳しくは、5月18日発行の「いづも市議会だより No.52」

市議会ホームページ(https://gikai.izumo-city.jp)をご覧ください。